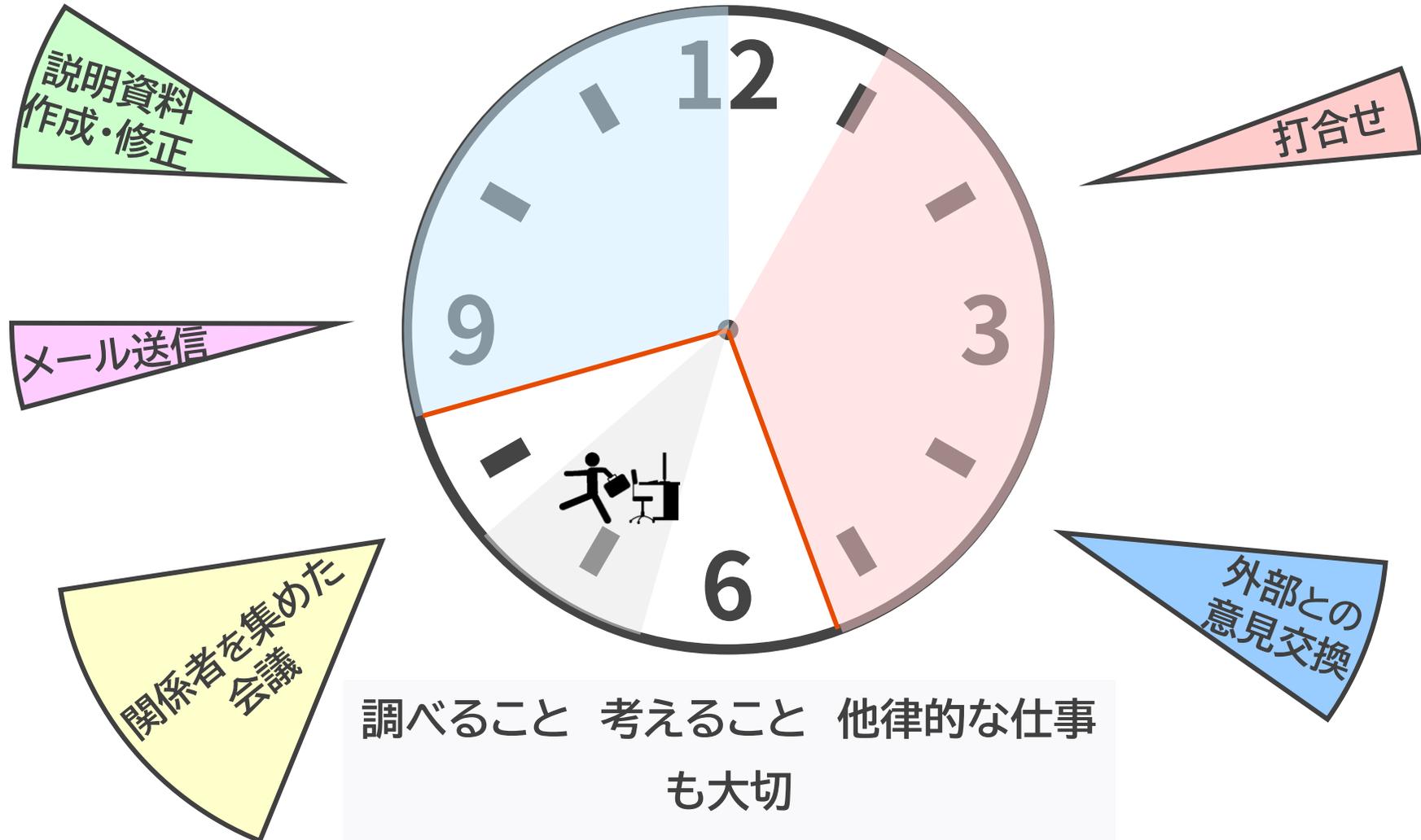


保健所医師の一日

30分～2時間単位の仕事を主体的に組む



詰め込みすぎず、余裕をもつ

自分次第でクリエイティブな業務は増える

公的夜間急病診療所に電子カルテを導入

市民のセルフメディケーション文化を醸成

高齢者施設でも看取りをできる体制づくり

若年がん患者が自宅で最期を迎えられるよう支援

救急現場が疲弊しない環境をつくりたい
という原体験が土台

協同者の相性やモチベーションなど、物事の成否に多くの要因が影響

1点集中せず、**薄く広く同時並行でコツコツ**

本気で取組むメンバーが集う案件を優先